

受験環境と準備



ご利用の前に、必ずご確認ください。

- 受験に必要な機材（PC機材やネットワーク、各種設定など）
- 受験環境（受験するための場所、環境など）
- 本人確認用の身分証

■受験に必要な機材（受験者様にて準備が必要です）

インターネットに接続されたカメラ付きのコンピューター（PC）

- ・タブレットやスマートフォンでの受験はできません。
- ・デュアルディスプレイ、複数モニターは使用禁止です。
- ・ご使用予定の機器で受験が可能かどうか、必ず動作確認を行ってください。



[動作環境確認はこちら](https://exam.excort.org/check/)

<https://exam.excort.org/check/>



推奨環境



- ・推奨OS：Windows10及びWindows11最新版、MacOS最新版
- ・推奨ブラウザ：GoogleChrome最新版
（「Internet Explorer」「FireFox」および「Safari」での受験はできません。）
- ・ネットワーク環境：上り下りともに2 Mps以上の速度
- ・音声：ヘッドセットの一部ではないコンピュータの内部カメラまたはwebカメラ
（タブレットやスマートフォンをカメラとして使用することはできません。）
- ・ヘッドセットの一部ではないコンピュータの内部または外部のマイク
（ヘッドセットやイヤホンは使用禁止です。）
- ・コンピュータの内部または外部のスピーカー
- ・備品：マウスまたはコンピュータに付属するタッチパッド

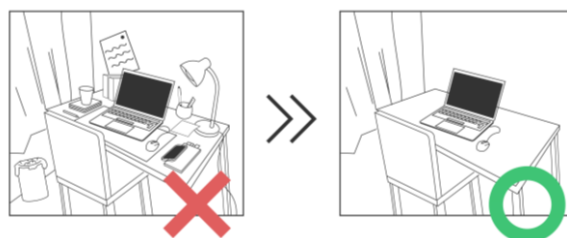
■ 受験環境（以下の全ての条件を満たす受験環境を準備してください）

- 待機開始から試験終了までの間、カメラに他の人が映り込まない、かつ、マイクに他の人の声が入らないように間隔や空間を確保すること（カメラに他の人が映り込んだ場合やマイクに他の人の声が入った場合は、失格となります。）



- 使用機器は机の上などに設置すること

- 受験者の周辺（机の上を含む）には、所定の持ち物や受験上の配慮申請で使用が許可された物以外の物が置かれていないこと（家財などの撤去は不要）



- カメラで受験者の動作や身分証明書、受験環境などが確認できるように適切な照明を点灯すること

- カメラで試験中の映像（受験者の上半身、身分証明書、背景映像など）を録画し、マイクで音声を録音する可能性があります。他者のプライバシーを侵害する可能性がある物などが録画、録音されないようにすること（公園やレストランなどの公共スペースでは受験できません）。

■ 受験に必要な「本人確認用の身分証」

- 試験監督官の指示に沿って提示してください。氏名・顔写真が確認できない場合は失格となります。身分証確認時、マスクやフェイスガードは取ってください。また、背景の加工（仮想背景等の利用）は禁止です。

- 本人確認用身分証明書として利用できるもの

- ①自動車運転免許証
- ②運転経歴証明書
- ③国際運転免許証（写真付き）
- ④パスポート
- ⑤クレジットカード（写真付き）
- ⑥マイナンバーカード（写真付き）
- ⑦在留カード
- ⑧特別永住証明書
- ⑨社員証（写真付き）
- ⑩学生証（写真付き）

のいずれか一つで本人を確認できるもの。

